

危険予知訓練[新KYT]

～危険性の情報を共有することで災害の発生を未然に防止します～

【内容】

職場の作業者が潜在危機を先取りする技能を身につけ、労働災害防止に関する感受性を高め、行動する前に考えること、例えば、始業時や動作時に指差喚呼を行い危険性の再確認をし、さらに安全性を高め行動に移る、話し合うことを習慣づけるなど、リスクヘッジを最大限回避、低減し、事故災害防止に役立てます。

【講師】

労働安全衛生コンサルタント 石田 修 氏

技術系サラリーマンとして作業環境測定に従事し、昭和60年労働衛生コンサルタント、昭和62年労働安全コンサルタントの国家試験に合格。以後、愛知労働局労災防止員、愛知県産業労働部安全衛生相談員等の公職に就き、県内中小企業の安全衛生診断とこれに基づく改善指導を行う一方、安全衛生教育、危険予知訓練や職長教育などを歴任。

- ・平成 30 年厚生労働大臣功績賞を受賞
- ・(一社)日本労働安全衛生コンサルタント会第 13 代会長
- ・国立大学法人名古屋工業大学実務型教員

【対象者】

作業現場・製造現場の作業者、リーダー・サブリーダー、責任者など

【期日・会場】

区分	会場	日時
第 1 回	愛知県職業訓練会館	6/ 17(月) 9:30～16:30
第 2 回	愛知県職業訓練会館	10/18(金) 9:30～16:30

※講習内容は2日間とも同じです。

【カリキュラム】

- 1 ブレーンストーミング法
- 2 指差呼称
- 3 4 ラウンド法の進め方
- 4 ビデオ及び実習
- 5 リーダーの心得
- 6 ワンポイント KYT
- 7 三角 KYT

【受講料(資料代含む)】

23,000 円(消費税 10%込み)

【定員】

10 名程度 ※4 名以上で開催